

令和6年度の重点課題

○「運動やスポーツをすることがきらい、ややきらい」と答える生徒の割合が男女共に増加した。男子は前年比3.97%増、女子は前年比6.84%増となっている。

運動嫌いや生徒や体を動かすこと自体に消極的な様子が見られる。

○男女ともに多くの種目で県平均かつ全国平均値を下回っている。特に男子では、「長座体前屈・反復横とび・立幅とび」が県平均値かつ全国平均値を大きく下回っている。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

○生徒が主体的に運動する場面を多く設定し、楽しみながら運動できる工夫をする。

○授業の導入や終末において柔軟運動を取り入れることで体全体の柔軟性を高めていく。

○授業の導入や展開の中で俊敏性を高める運動を取り入れ、効率的な体の動かし方について各単元を通して習得させる。

○陸上競技の単元において、跳躍のコツを教えるとともに、立ち幅跳びの練習を行う。

令和7年度新体力テストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第2学年	26.48	25.18	45.03	51.70	81.72		8.34	200.70	18.69	40.27	第2学年	21.71	21.84	46.90	48.27	55.43		9.21	168.23	10.87	47.36

県平均値かつ全国平均値未満

令和7年度新体力テストの結果 県平均値(令和7年度)・全国平均値(令和6年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第2学年	26.48	25.18	45.03	51.70	81.72		8.34	200.70	18.69	40.27	第2学年	21.71	21.84	46.90	48.27	55.43		9.21	168.23	10.87	47.36

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第2学年	66.67	15.79	8.77	8.77	第2学年	36.67	30.00	20.00	13.33

学校独自の意識調査

--

重点課題

情意面での課題

「運動やスポーツをすることがきらい、ややきらい」と答える生徒の割合が男女ともに増加した。一方で、男子は「運動やスポーツをすることがやや好き」と答えた生徒の割合が大幅に減少し、女子は「運動やスポーツをすることが好き」と答えた生徒の割合が大幅に減少している。男女ともに運動がきらいな生徒や体を動かすこと自体に消極的な様子が見られる。

体力面での課題

男女共に多くの種目で全国平均値を大きく下回っている。特に「握力・50m走・ハンドボール投げ」は男女ともに全国平均値を大きく下回っている。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

生徒が主体的に運動する場面を多く設定し、楽しみながら運動できる工夫をする。  
 「握力」は授業はじめに補強運動を取り入れることで筋力を上げる。  
 「50m走」は陸上競技(短距離走・リレー)の単元において瞬発力やスピードを鍛える。  
 「ハンドボール投げ」は授業の導入や展開の中で瞬発力・巧緻性を高める運動を取り入れる。

体育の授業以外で行う取組内容

部活動や地域クラブへ積極的に参加し活動時間が削減されていく中で短時間でしっかりと体力を向上できるように意識を高めていく。  
 学級活動や学校行事を通して、学ぶことへの意識を高めていく。

令和8年度の重点目標値

○運動やスポーツをすることがやや嫌い、嫌いと答える生徒の割合を、男子は5%以下、女子は15%以下にする。  
 ○「握力」「50m走」「ハンドボール投げ」において県平均値かつ全国平均値に近づける。